

## 企画専門委員会現地ヒアリングの進め方について（案）

瀬戸内海の今後の目指すべき将来像と環境保全・再生の在り方の検討に当たり、より現場に近い関係者からの意見を聴取するため、現地ヒアリングを以下のとおり開催する。

### 1. 開催予定

#### ■ 瀬戸内海西部

主な対象：響灘、周防灘、伊予灘、豊後水道

（関係県：山口県、愛媛県、福岡県、大分県）

日 時：平成 24 年 2 月 13 日（月）、13:30～16:30（3 時間程度）

場 所：北九州市内

#### ■ 瀬戸内海中部

主な対象：広島湾、安芸灘、燧灘、備後灘、備讃瀬戸

（関係県：岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県）

日 時：平成 24 年 2 月 14 日（火）、13:30～16:30（3 時間程度）

場 所：高松市内

#### ■ 瀬戸内海東部

主な対象：播磨灘、大阪湾、紀伊水道

（関係府県：京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、徳島県、香川県）

日 時：平成 24 年 2 月 23 日（木）、13:30～16:30（3 時間程度）

場 所：大阪市内

### 2. 参加者

#### （1）企画専門委員出席者（案）

瀬戸内海西部：松田委員長、足利委員、白山委員、柳委員（座長）、鷺尾委員

瀬戸内海中部：松田委員長、白幡委員（座長）、浜野委員、森川委員

瀬戸内海東部：松田委員長、大塚委員、木幡委員（座長）、中瀬委員、西田委員  
浜野委員

※座長には、当日の進行役と第 3 回企画専門委員会において現地ヒアリングの結果概要についてご報告をしていただく予定です。

## (2) 意見発表者

### ①意見発表者の決定方法

関係府県市及び関係省庁に推薦を依頼。各地域8人程度となるように事務局で調整を行う。

### ②意見発表者選定の観点について

#### ◇自治体（府県、市町村）

- ・独自の環境保全・再生施策を実施している自治体 等

#### ◇事業者（公益法人、経済団体 等）

- ・環境修復事業等の環境対策を実施している者 等

#### ◇漁業関係者

- ・環境保全・再生活動を実施あるいは活動に協力している者 等

#### ◇NPO、NGO 又はマスコミ

- ・具体的な環境保全・再生活動を行っている団体
- ・瀬戸内海の環境について特集等を組んでいるメディア 等

#### ◇学識経験者

- ・環境に関する専門家、及びその他（経済学、工学、歴史学等）の分野において環境を扱っている者 等

#### ◇その他

### ③ 現地ヒアリングの進め方

現地ヒアリングの議事及び時間配分については、およそ以下の通りとする。

◇主旨説明 : 10分程度

◇関係者意見 : 2時間程度（意見発表及び質疑応答 : 各15分×8名程度）

◇全体討議 : 50分程度

現地ヒアリングは公開で行う。

なお、一般傍聴者については、会場定員の関係から事前登録制とする。